



■本日の授業内容

✓確認テスト

- ①上のお手本と同じ形になるように下の点を結びます。
- ②左の四角を矢印の方向へ1度倒したときの見え方を考えて、右の四角に描きます。

✓記憶 - お話の記憶

お話の記憶<本文>

動物村の丘の上には大きな木が5本あり、毎年きれいな桜を咲かせます。今年も満開の桜を咲かせました。ある日ネコさんが丘の上でお花見をしようと、お気に入りのリュックサックの中におにぎりを2つ入れて、水筒の中にリンゴジュースを入れてやってきました。左から2番目の桜の木が満開できれいなので、その下に座っておにぎりを1つ食べました。そのとき「グーグー。」と大きな音が聞こえました。ネコさんは「何の音だろう。どこから聞こえてきたのかな。」と不思議に思って木の周りを歩いてみましたが、何もありません。ネコさんはまだお腹がすいていたので、もう1つのおにぎりを食べました。するとまた、「グーグー。」と大きな音が聞こえました。ネコさんはもう一度木の周りを歩こうとしたとき、木の陰からクマくんが顔を出しています。ネコさんは「お腹すいているの。」とクマくんに聞きましたが、クマくんは何も言わずに木の陰に隠れてしまいました。ネコさんはクマくんに持ってきたおにぎりをあげようと思いましたが、全部食べてしまったので残っていません。「そうだ、クマくんに何かおいしいものを作ってあげよう。」と言って、急いで家に帰りました。家に着いたネコさんはクマくんのためにお弁当を作りました。お弁当の中におにぎり2つとイチゴを4つずつ入れました。お弁当ができると、ネコさんは急いで丘の上へ戻りました。でも、クマくんの姿がありません。ネコさんは「そうだ。きっとクマくんはお腹がすいているはずだから、こうすれば出てきてくれるはず。」とネコさんが作ってきたお弁当箱のふたを開けて木に近づきました。すると、お弁当のおいしそうなおにぎりに誘われて、リスさんが出てきました。ネコさんはビックリしました。するとリスさんが「私たちは冬の間眠っていたから春はともにお腹がすくの。クマくんも冬眠から目が覚めたばかりでお腹ぺこぺこのはずよ。」とリスさんが言うと、真ん中の木の陰からクマくんがひょこっと顔を出しました。ネコさんが「クマくんのためにお弁当を作ってきたよ。みんなで食べよう。」と言ってお弁当を食べました。クマくんが「ネコさん、ありがとう。とってもおいしいよ。」とにっこり笑ってくれたので、ネコさんはとても嬉しくなりました。クマくんはお弁当のお礼に、ネコさんに赤いチューリップを2本あげました。リスさんは黄色いチューリップを3本、ネコさんにあげました。ネコさんは「みんな、ありがとう。」とお礼を言いました。それからみんなはとっても仲良しになりました。

- ①ネコさんがリュックサックに入れたおにぎりの数だけ○を描きます。
- ②ネコさんが座っておにぎりを食べた木に○をつけます。
- ③クマくんのお弁当の中身が正しいものに○をつけます。
- ④お弁当の匂いにつられてやってきた動物に○をつけます。
- ⑤クマくんが顔を出した木に○をつけます。
- ⑥クマくんがネコさんにあげたチューリップの色で塗ります。
- ⑦ネコさんがもらったチューリップの本数だけ○を描きます。
- ⑧このお話と同じ季節の絵に○をつけます。

✓図形 - 回転

指示された方向へ図形を回転させ、そのときの模様の見え方を考える問題です。今回は図形では無く、イラストを回転させ、見え方を考えます。ヒントとなるのが、イラストの特徴部分。チョウもテントウムシも触覚の部分を目安に考えましょう。筑波大学附属小学校の過去出題でも似た問題がありました、90度回転以外の角度も出題されています。ポイントは同じですから、ヒントとなる部分を基に正しく位置を特定できるようにしましょう。

✓数の対応

学芸大世田谷、大泉、小金井の3校で出題されている問題の練習です。数の出題については、今回の対応問題のほか、計数や足し引きなど基礎的な問題が中心です。難しくない問題だけにミスの無いように確実に正答できるようにしましょう。国立小学校の数の出題は、10未満からそれ以上の数の操作が中心です。足し引きは、繰り上がり・繰り下がりについても合わせて理解しておくとおスムーズです。

✓共同制作

お茶の水入試で毎年のように出題されるグループでの共同制作のシュミレーションをおこないます。

<共同制作ルール>

- ①模造紙にテーマに合った内容で絵を描きます。今回のテーマは「迷路」。使う筆記具はクレヨン、そのほかの材料として、モールや折り紙、紙コップなどの廃材を用意します。
- ②作成方法は、クレヨンで絵を描く以外に廃材を障害物などに見立てて自由に置いていきます。クレヨンはグループの人数分ありませんから、役割を分担して作業を進める必要があります。
- ③事前にどんな迷路にするのかを相談しておこないます。作業中も自分の提案を必ずメンバーに伝え、周りも同調するか意見を言うか、なんらかの発言をするように促します。目的達成に向けて話し合いをしながら取り組む練習を中心におこないます。

！日々の練習内容や学習アドバイスなど、家庭学習に関する悩みはいつでもメールで相談ができます

サポート@kodomoschool.jp (当スクールから返信メールが届かない場合は@kodomoschool.jpのドメイン指定受信をお願いします)

しながわ・目黒
こどもスクール



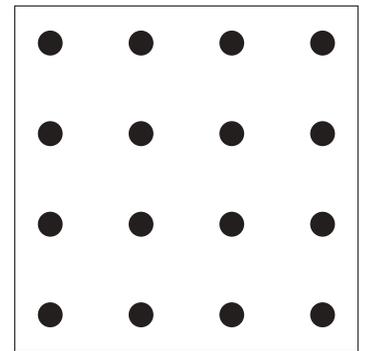
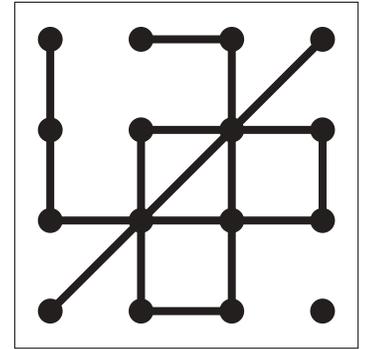
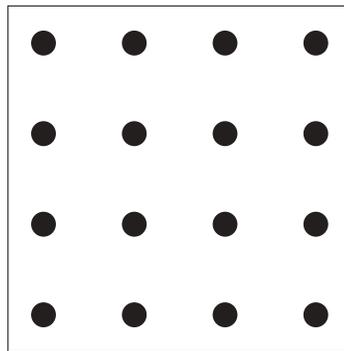
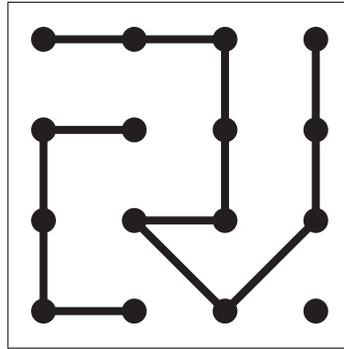
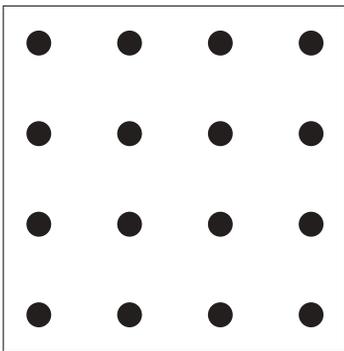
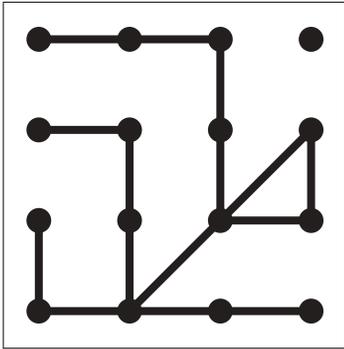
国立小学校 年長児 専科コース

なまえ

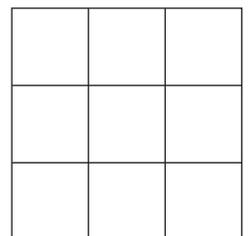
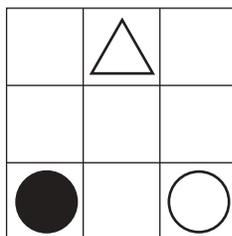
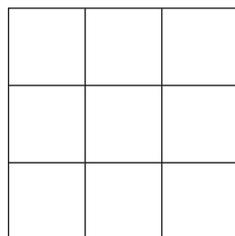
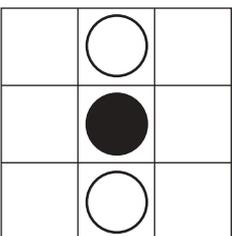
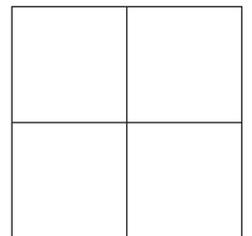
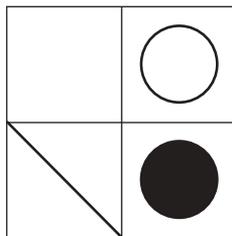
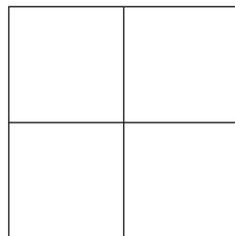
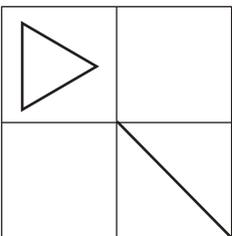
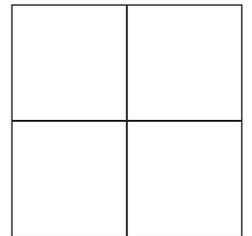
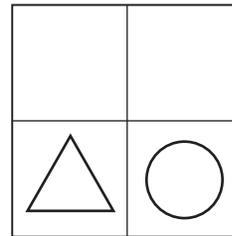
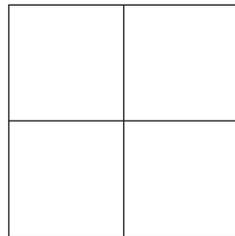
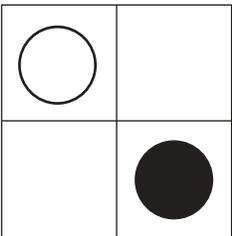
4月一第2回

確認テスト

①



②





国立小学校 年長児 専科コース

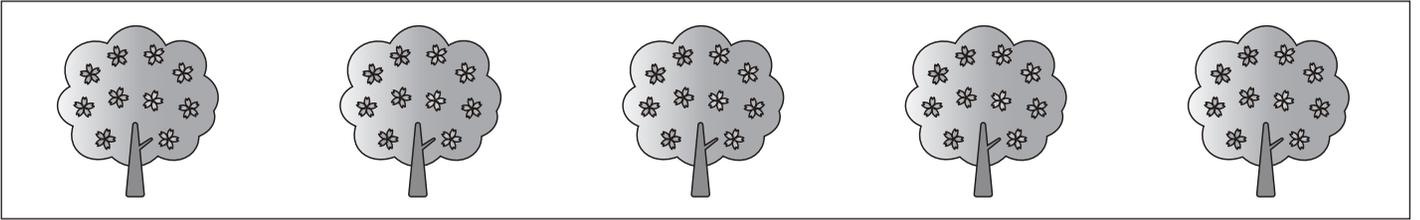
なまえ

4月ー第2回

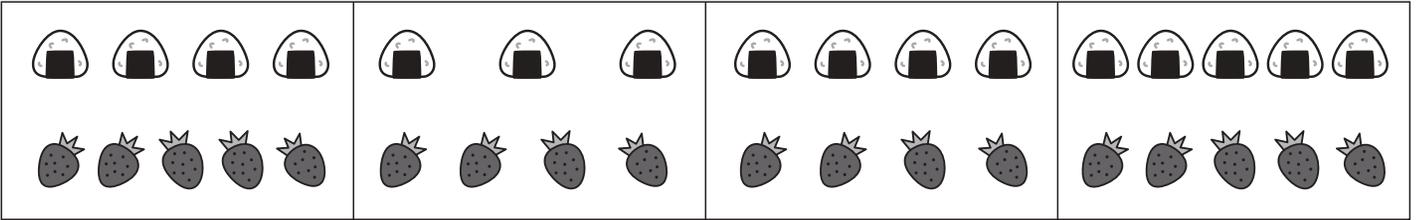
記憶ーお話の記憶

①

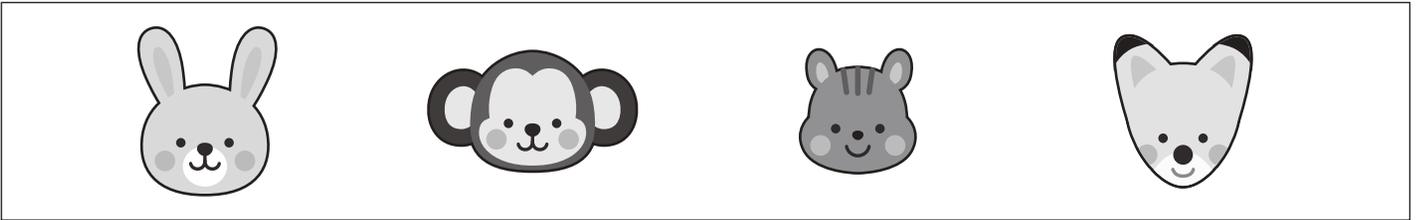
②



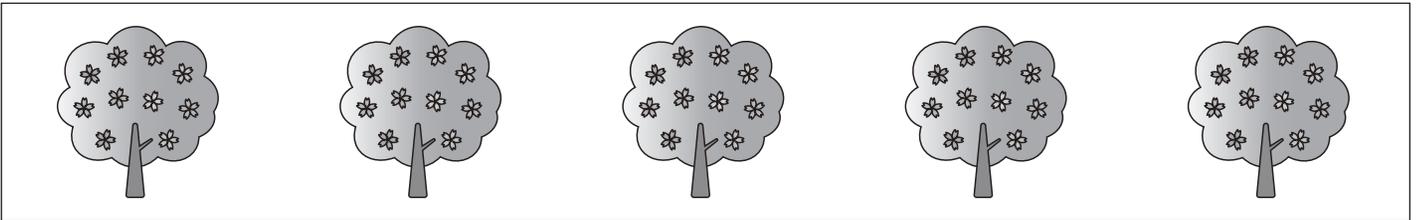
③



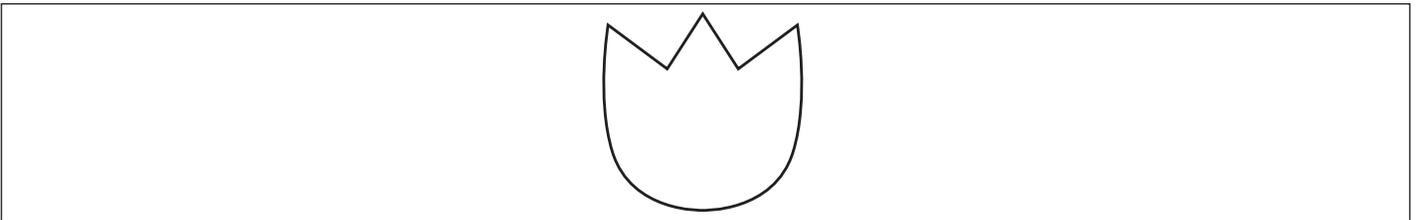
④



⑤



⑥



⑦

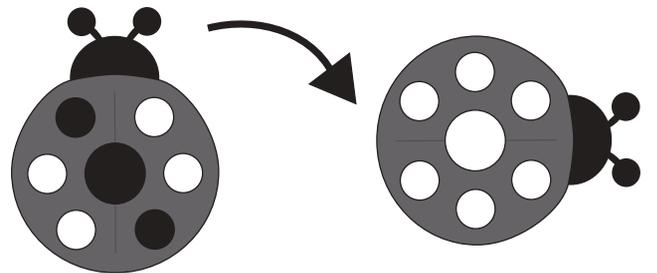
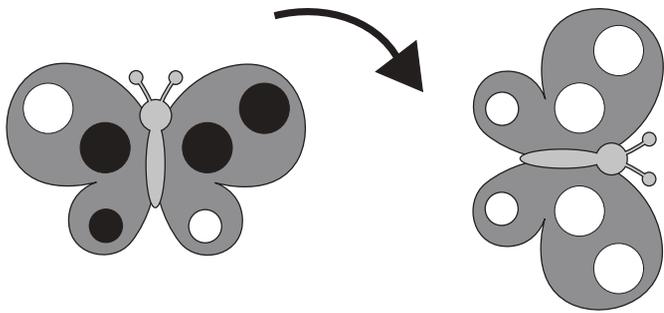
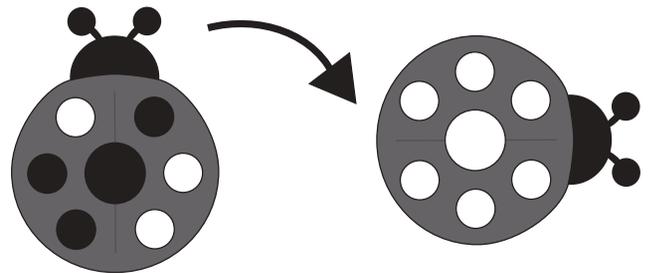
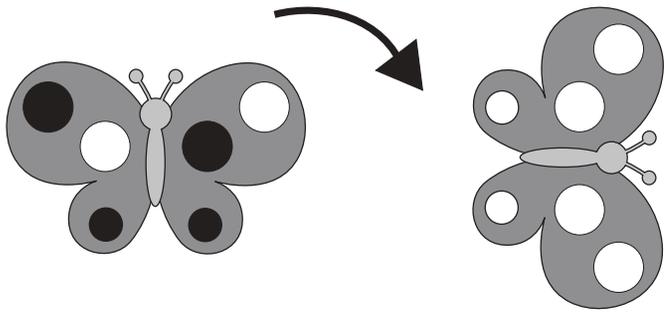
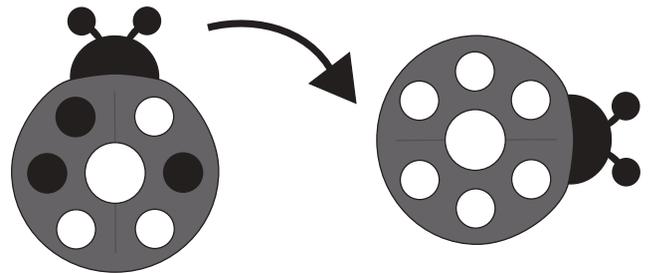
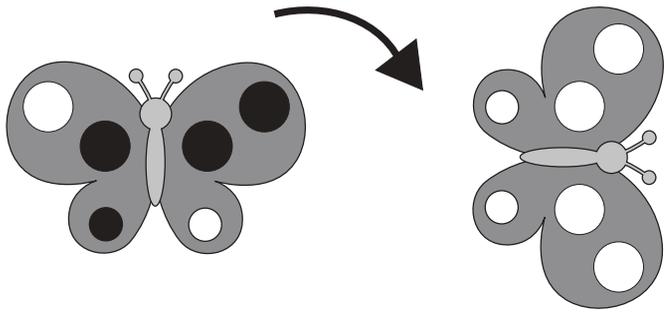
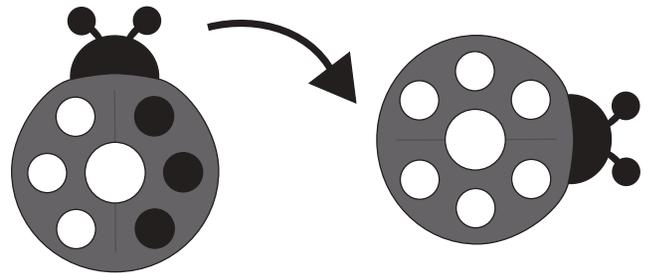
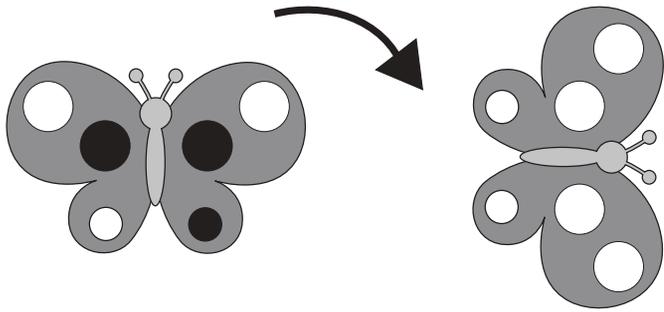
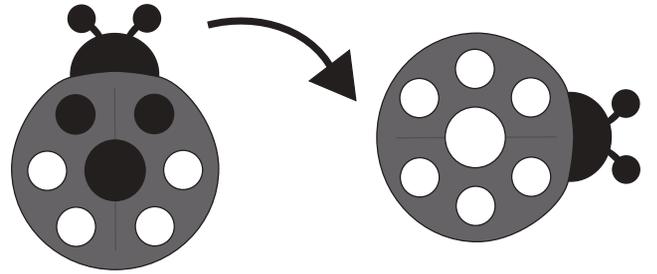
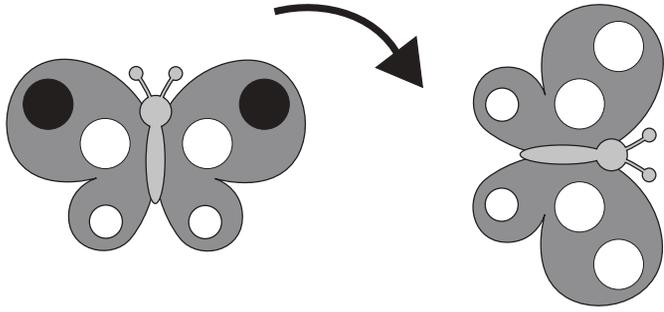
⑧





4月一第2回

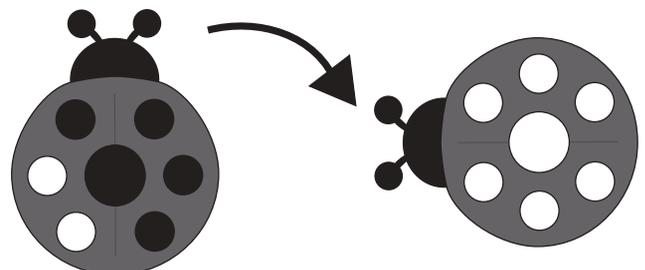
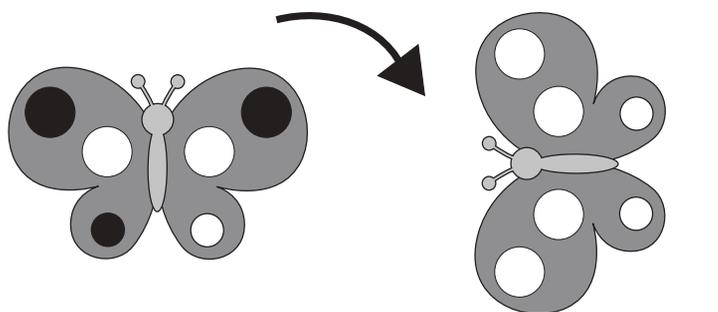
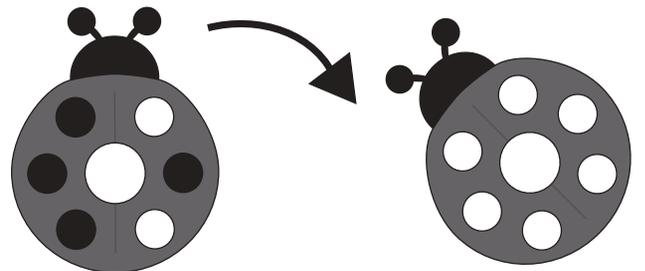
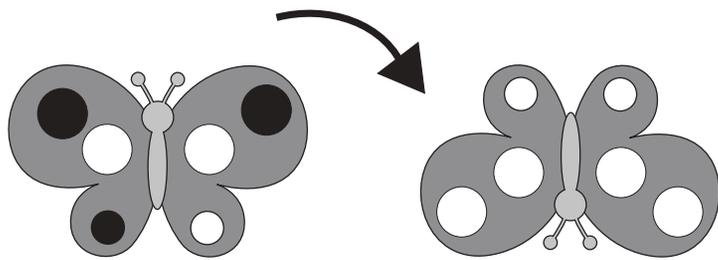
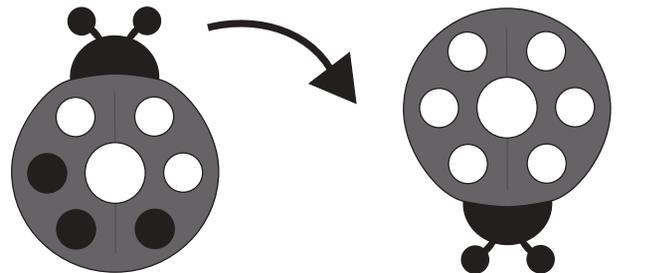
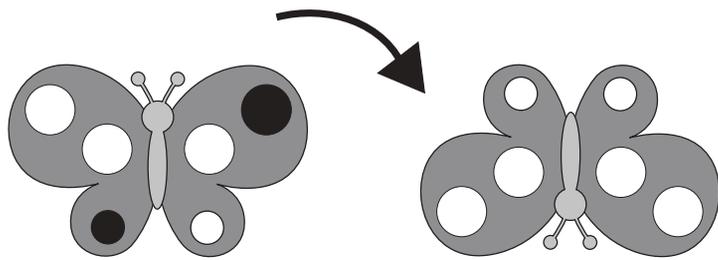
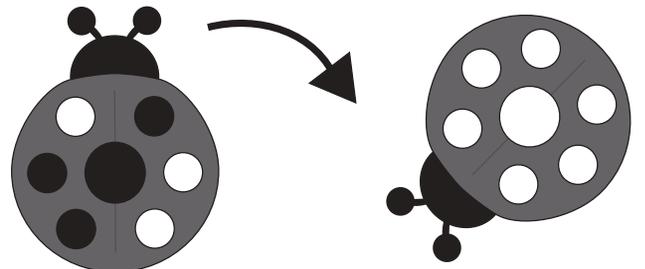
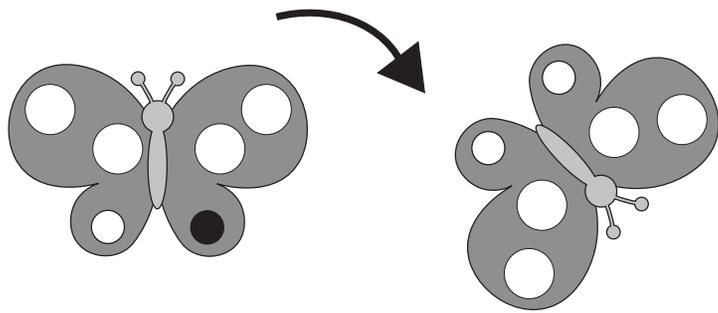
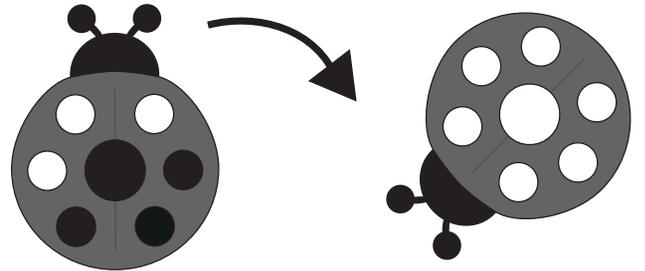
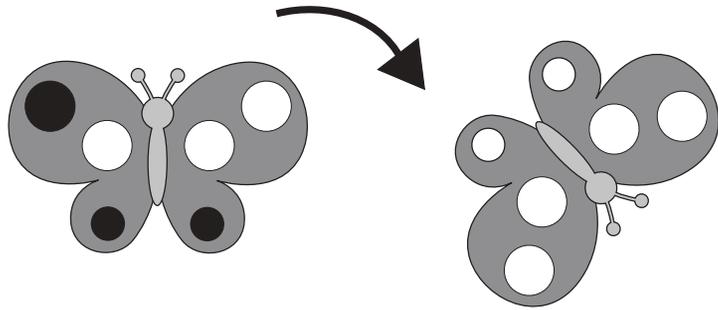
図形一回転





4月一第2回

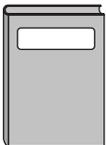
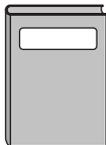
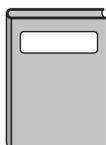
図形一回転



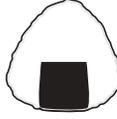
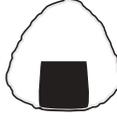
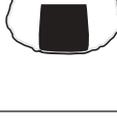


4月一第2回

数量一対応

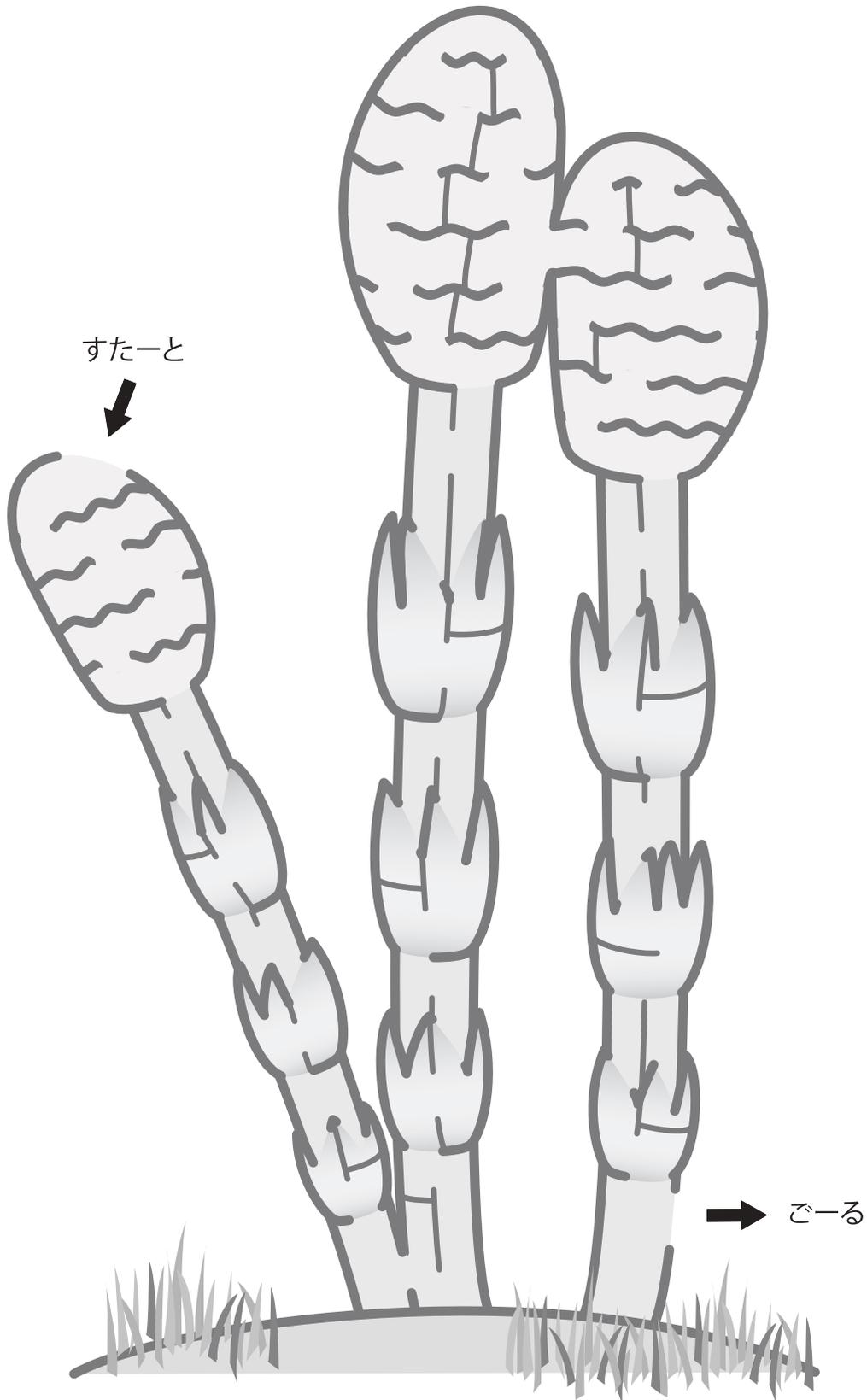
 	   
	   

 	            
--	--

  	              
---	---

すたーとからごーるまで進み鉛筆で線を描きます。

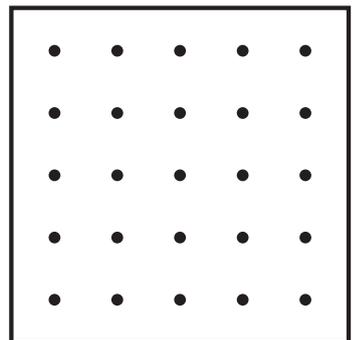
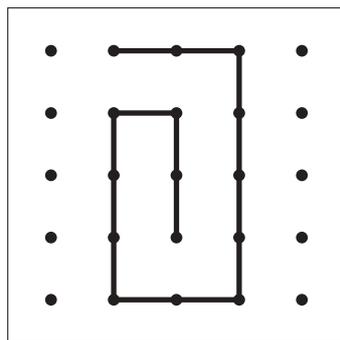
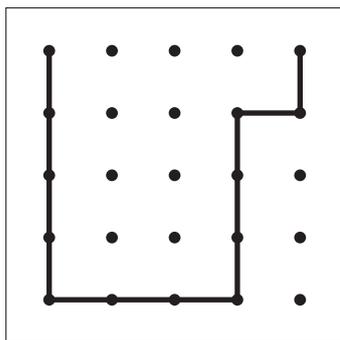
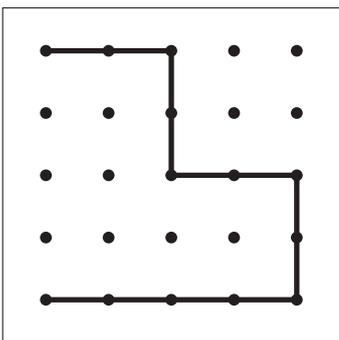
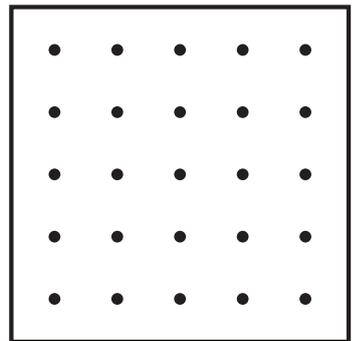
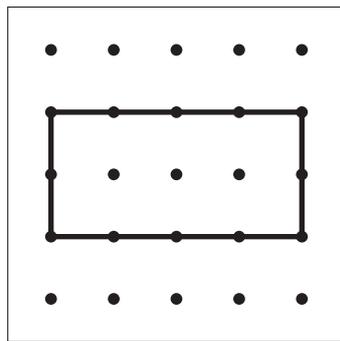
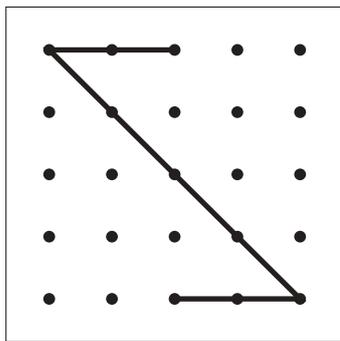
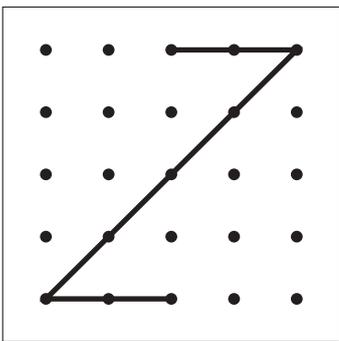
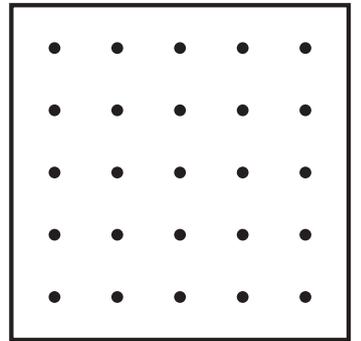
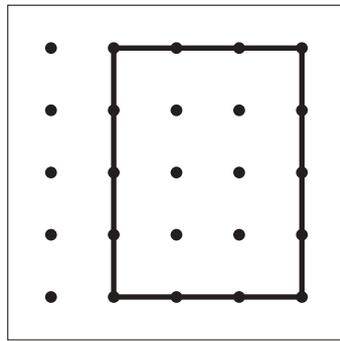
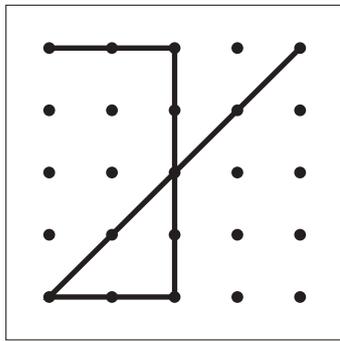
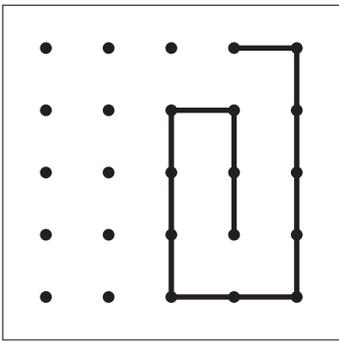
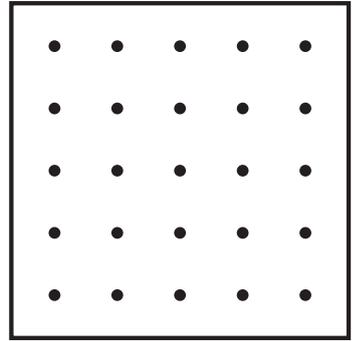
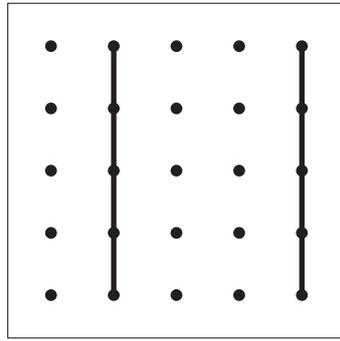
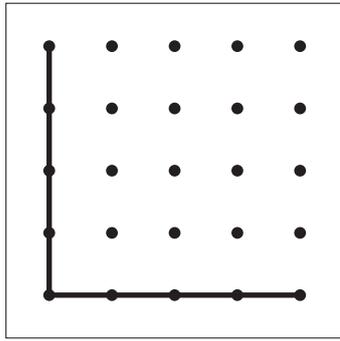
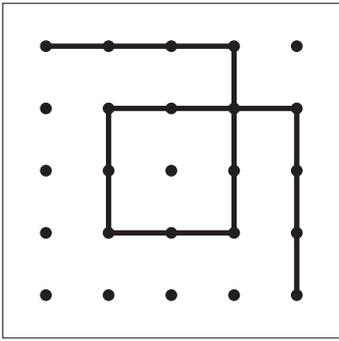
な
ま
え



図形-重ね点図形

左の3枚の板は透明です。

この3枚の板をぴったり重ねた時の見え方を考えて、右の太い四角に鉛筆で描きます。

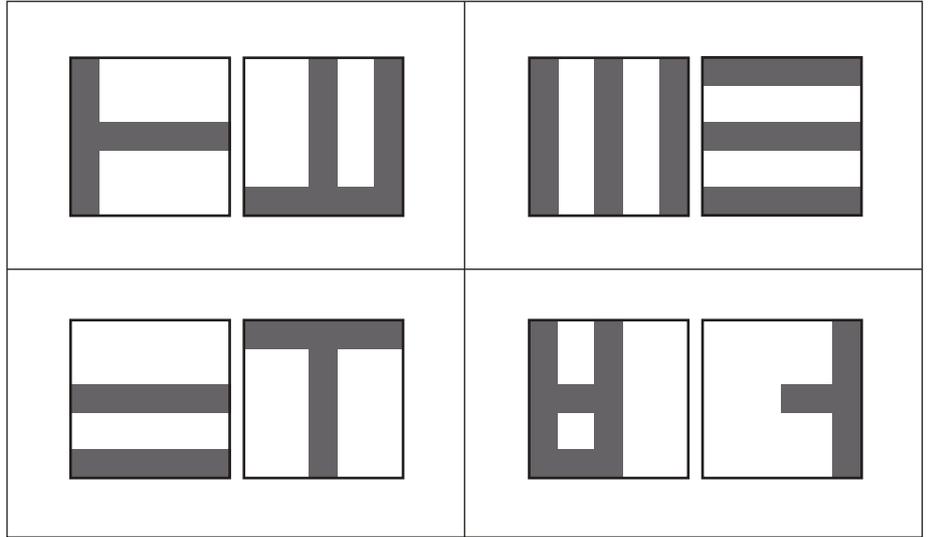
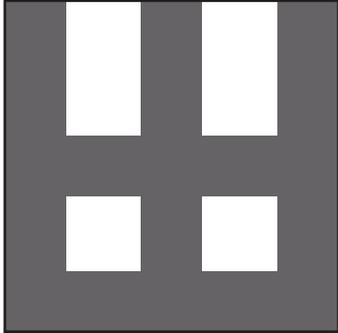


図形-重ね点図形

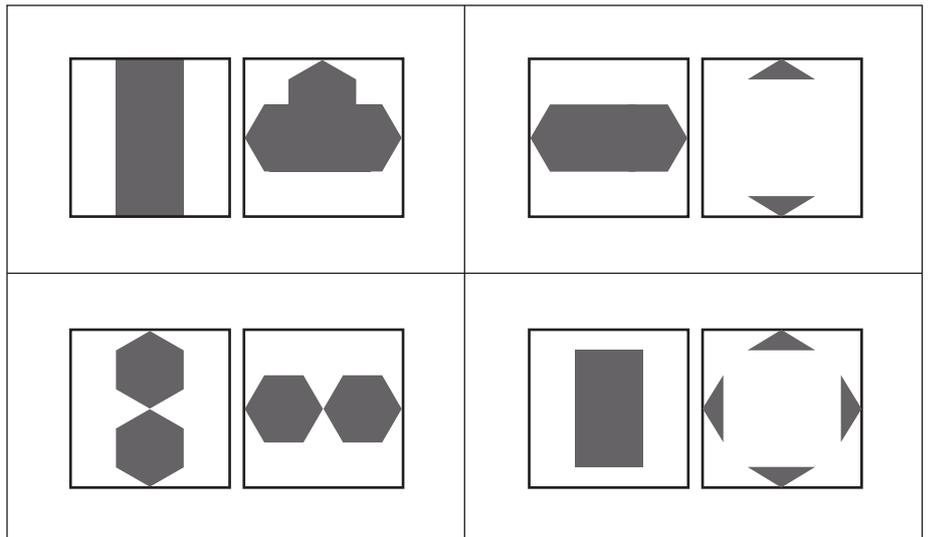
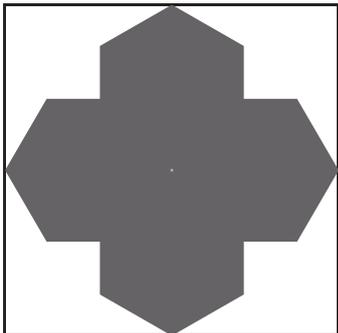
それぞれの四角は透明な板です。左のお手本の形は2枚の板が重なってできています。

分けたときの見え方を考えて正しい組み合わせのものを1つ選んで青のクーピーで○をつけます。

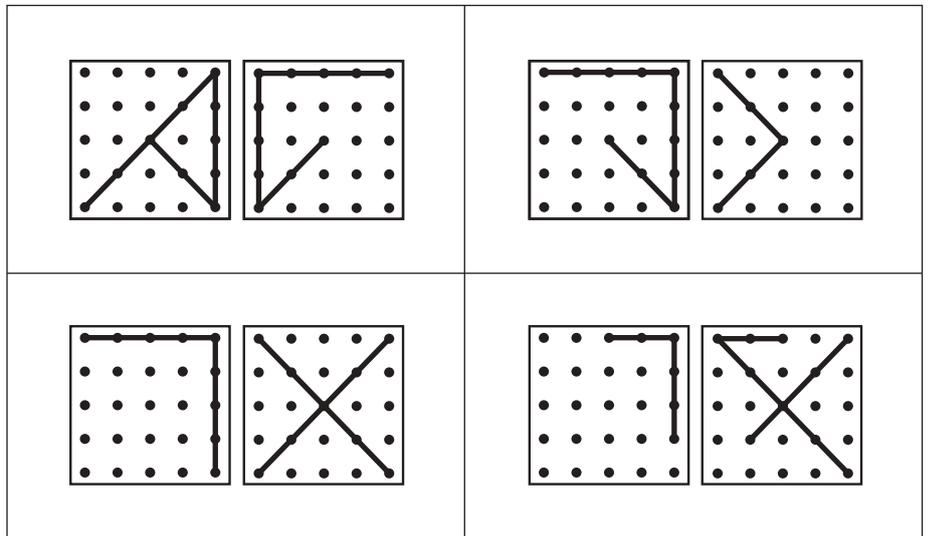
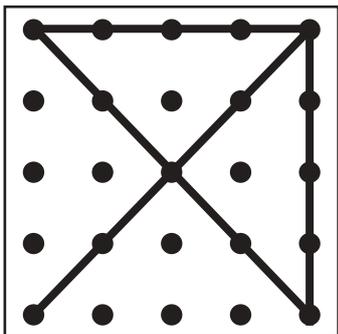
①



②



③



図形-折り重ね点図形

それぞれの四角は透明な板です。左のお手本の形を点線で矢印の方向に折り重ねた時の見え方を考えて右の四角の中から1つ選んで緑のクーピーで○をつけましょう。

①

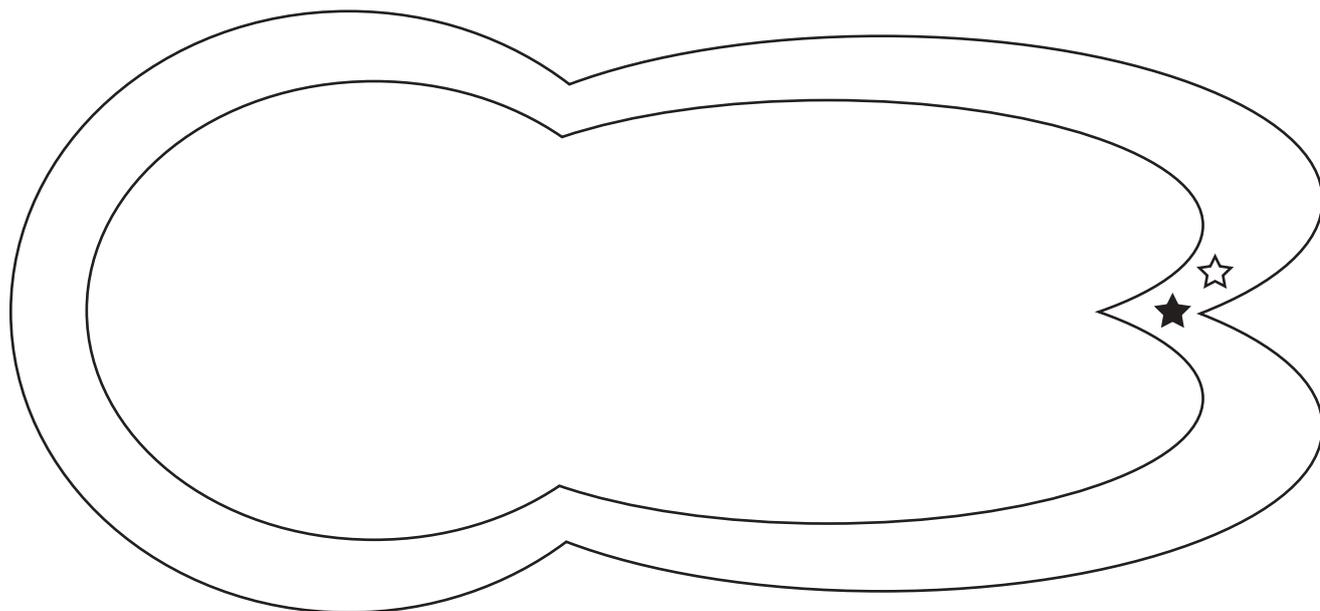
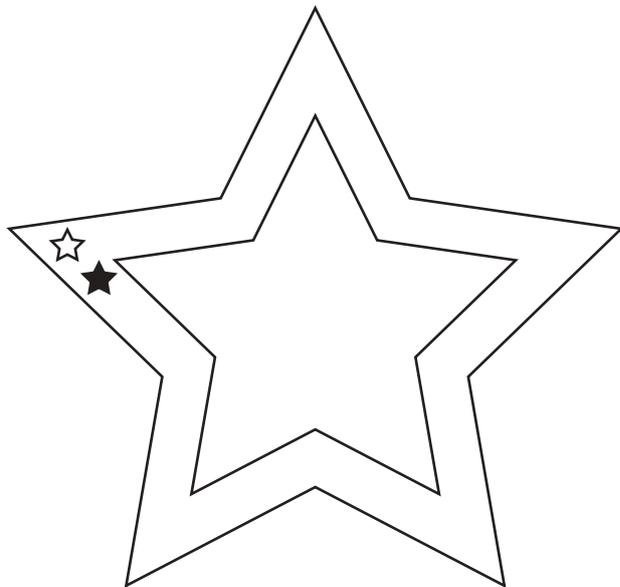
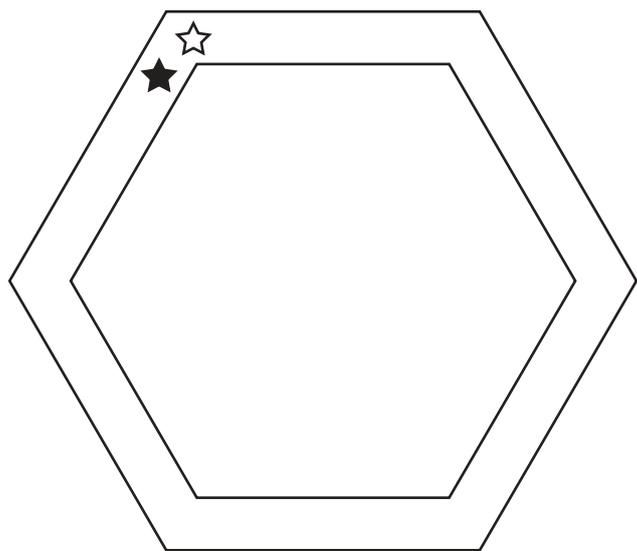
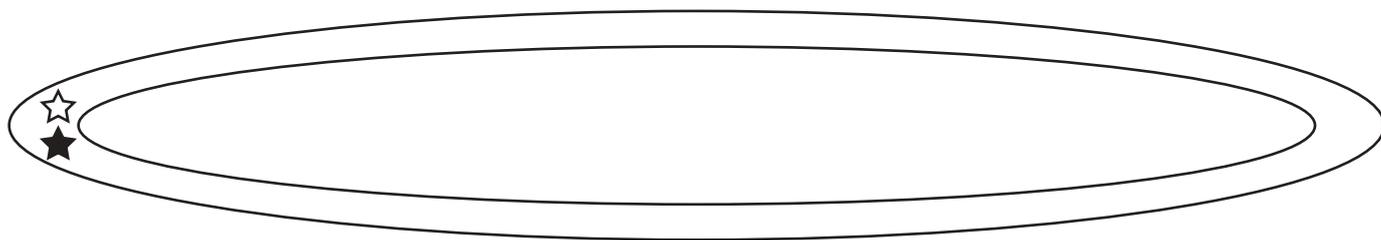
②

③

④

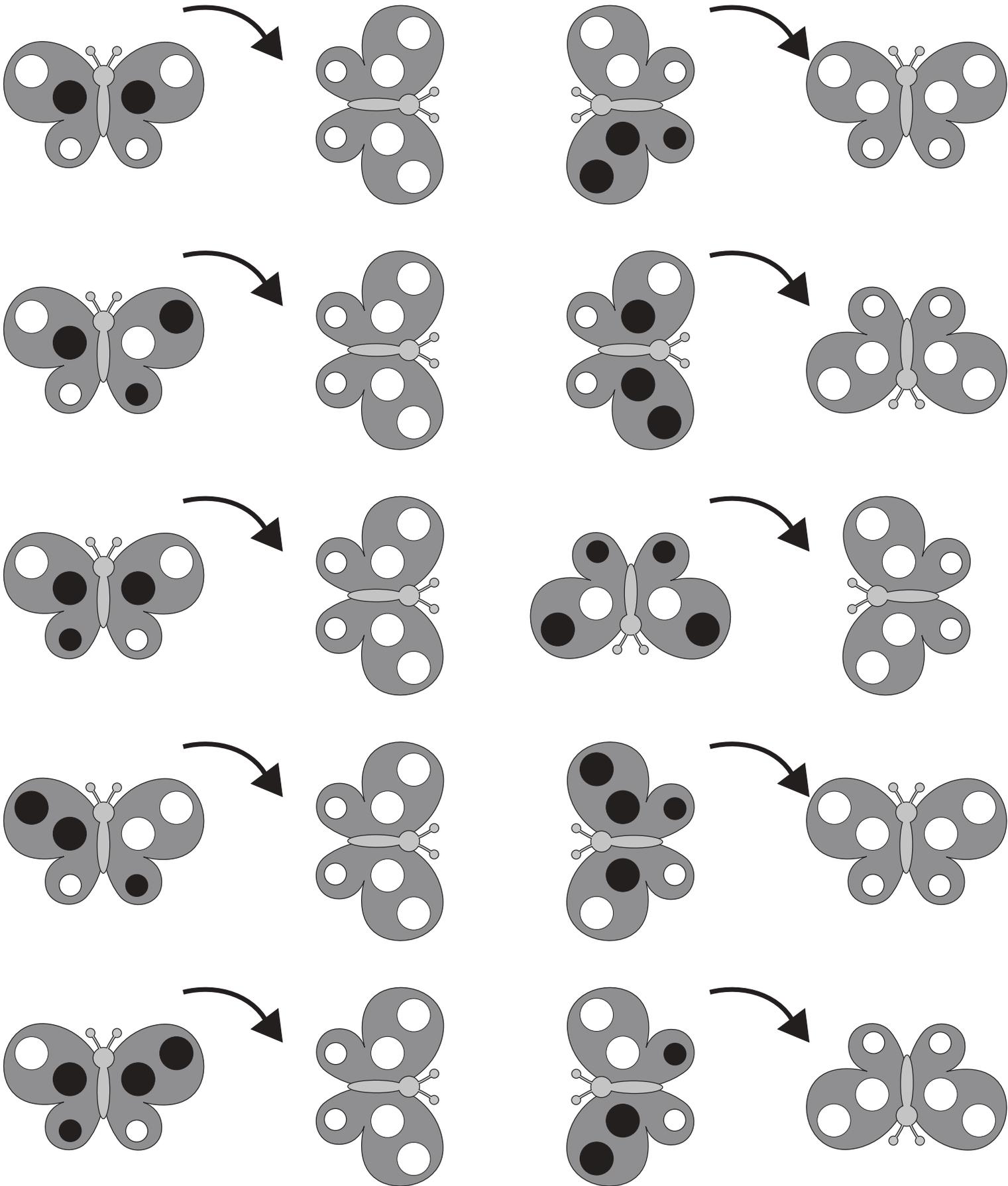
運筆一線

☆から★まで壁にぶつからないように鉛筆/ラッシュンペンで線をひきましょう。



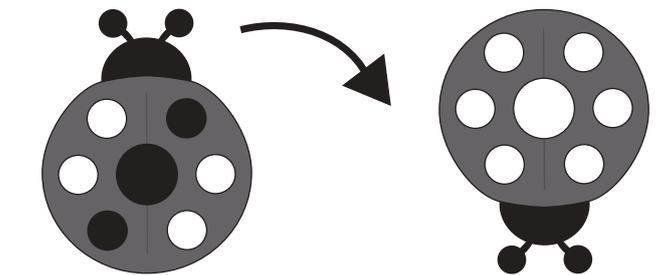
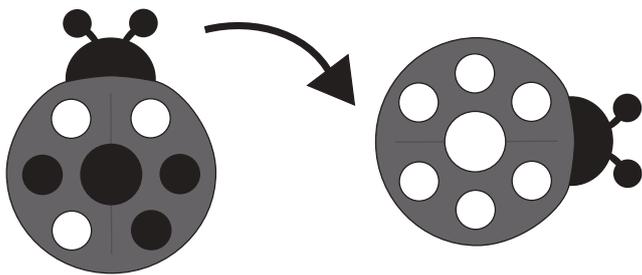
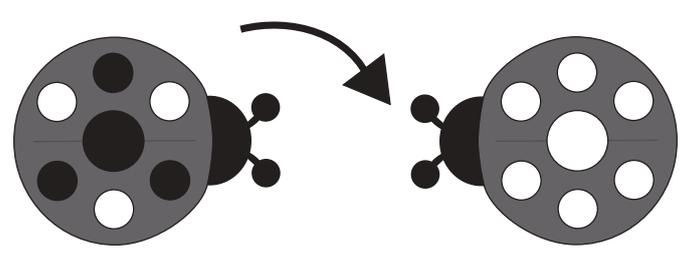
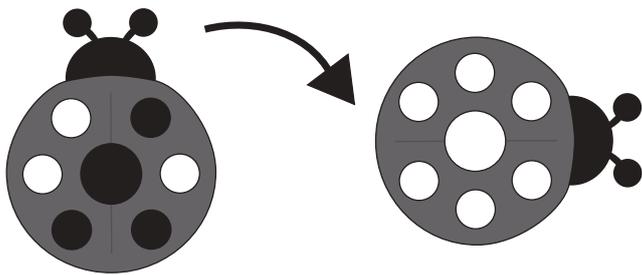
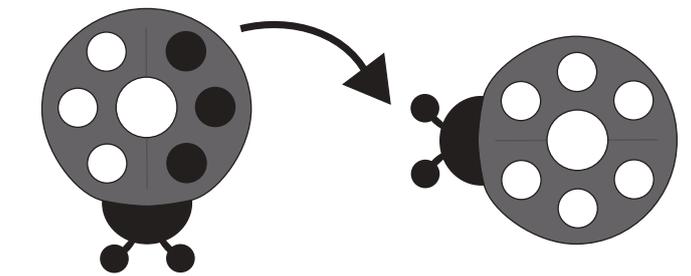
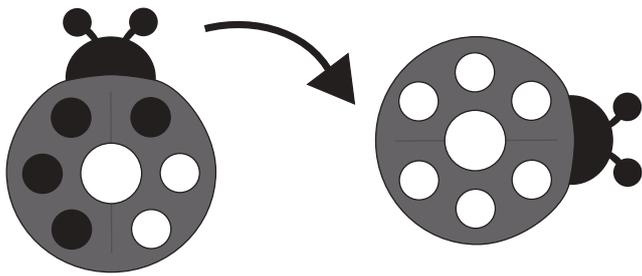
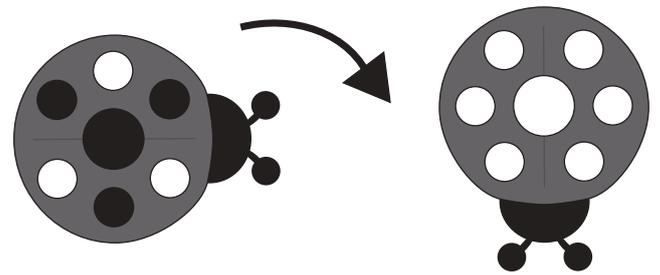
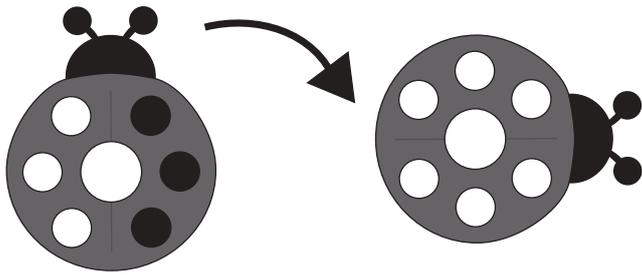
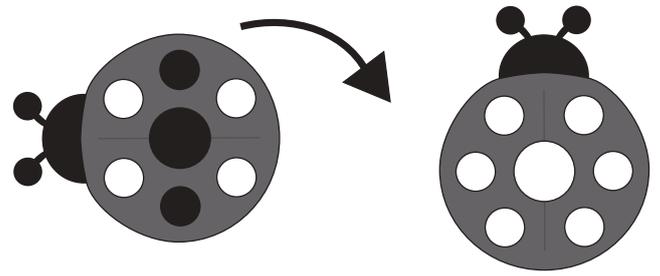
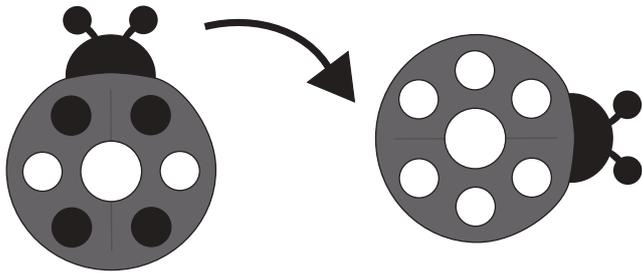
図形一回転

左のお手本を右の絵のように回転させた時の模様を考えて○を黒のクーピーで塗ります。



図形一回転

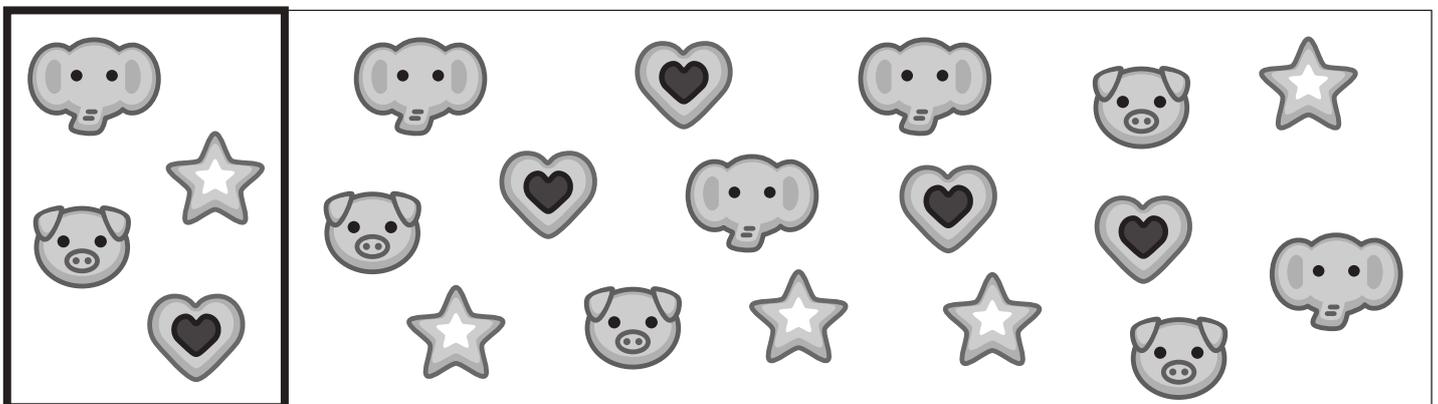
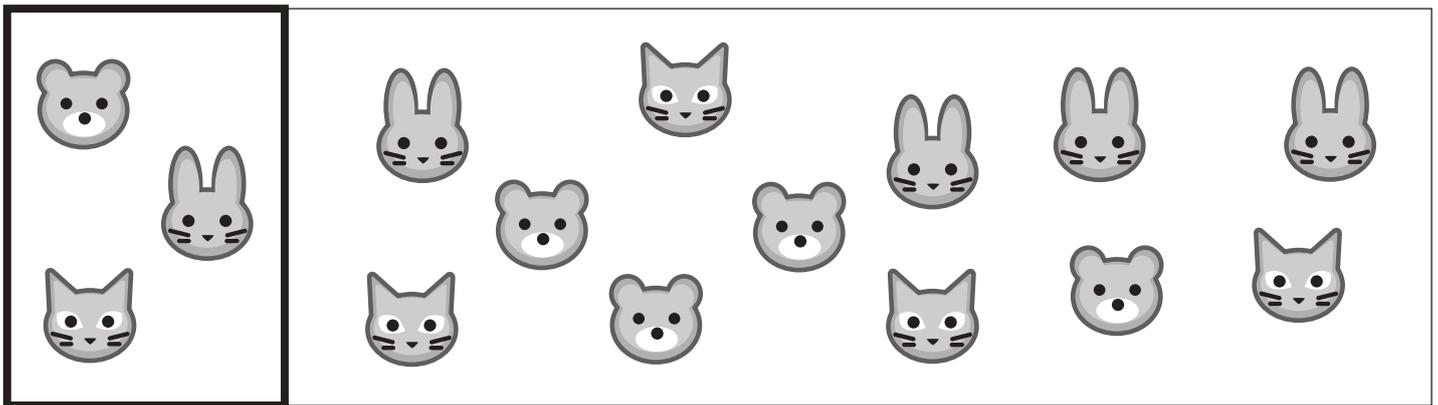
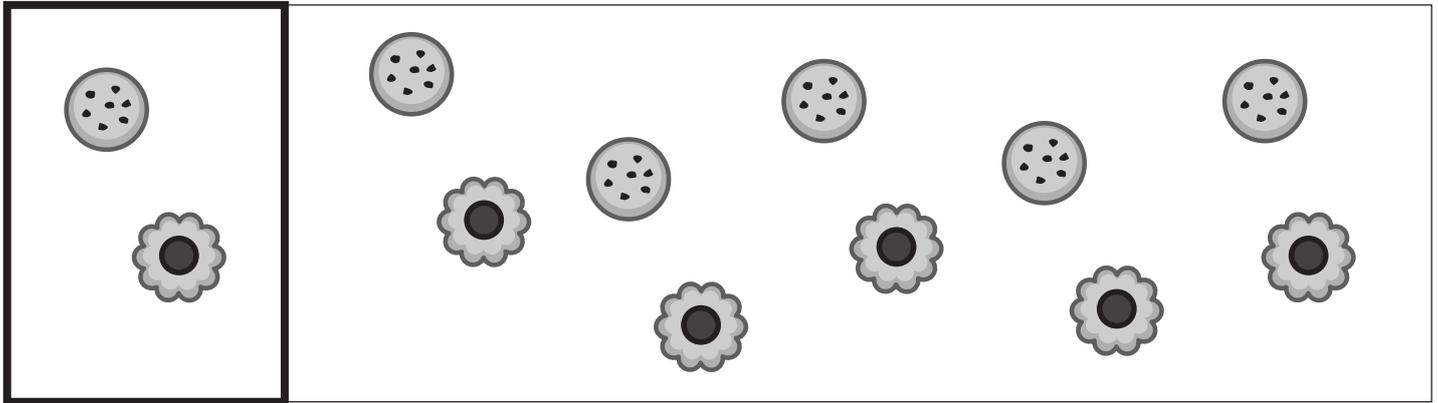
左のお手本を右の絵のように回転させた時の模様を考えて○を黒のクーピーで塗ります。



数量一対応

上の太い四角の中が1人分です。隣の四角の中の絵は何人分ありますか。

その数だけ下の四角に緑のクーピーで○を描きます。



図形一観察力

それぞれ左と右の絵を見比べて違うところを3つ見つけて、右の太い四角の違う場所に青のクーピーで○をつけます。

